令和4年度 矢作川水利調整協議会 第6回幹事会 (次 第)

開催日時

令和4年6月3日(金) 15時00分~

開催場所

WEB開催

- 1. 開会
- 2. 議事
 - ・明治用水頭首工漏水対策の状況と今後の見通し
 - ・その他
- 3. その他連絡事項
- 4. 閉会

出席組織

中部地方整備局 河川部・豊橋河川事務所

東海農政局 農村振興部

中部経済産業局 地域経済部・資源エネルギー環境部

愛知県建設局・農林基盤局・企業庁

岡崎市 経済振興部・上下水道部

明治用水土地改良区

豊田土地改良区

矢作北部土地改良区連合

矢作川沿岸土地改良区連合

中部電力 再生可能エネルギーカンパニー 水力事業部

明治用水頭首工漏水対策の状況と今後の見通し

1. 明治用水頭首工における漏水対策の状況

〇6月1日(火)

・12:00 設置済ポンプ 162 台 (ポンプ能力 11.62m3/s) 稼働中。

取水量:約9.5m3/s

〇6月2日(水)

・12:00 設置済ポンプ 162 台 (ポンプ能力 11.62m3/s) 稼働中。

取水量:約7.8m3/s

〇ポンプ設置状況(6月2日 12時時点)

	水利権	<u>必要流量</u>	<u>処理済流量</u>	残流量の対応予定
上水(左岸)	1.23m3/s	0.70m3/s	巴川自流より取水	・ 今後の需要量に注視
農水(左岸)	6.92m3/s	5/25~	巴川自流より取水	・巴川自流に依存しない
		0.18m3/s		取水方法を検討(設置に
		6/6~		向けて協議・調整中)
		平常時 0.18m3/s		
		豊水時は 0.69m3/s		
		を上限に取水		
農水(右岸)	30.00m3/s	5.00m3/s	設置済ポンプ 162 台	自然流下による取水対策
工水(右岸)	4.02m3/s	2.00m3/s	(ポンプ能力	の推進(導流施設の設置
			11.62m3/s) 稼働中。	に向けて協議・調整中)
			取水量:約7.8m3/s	

〇右岸農水通水状況

A~Dの4ブロックに分けての通水を開始

A ブロック5月30日、6月3日:中井筋上倉用水・神楽山用水・新道用水

Bブロック5月31日、6月4日:西井筋・本流小用水・小畔用水・上高根用水・上用水・

足取用水・御神田用水・東高根用水・一斗山用水

C ブロック 6月 1日、6月5日:東井筋追田水系・原泉用水水系・西徳用水水系・広畔用

水・西石ナ曽根用水水系・東石ナ曽根用水水系

D ブロック 6月 2日、6月6日:西高根用水・花ノ木用水・柳原用水・曲尺手用水・

大道山用水・池浦用水・大道用水

2. 今後の見通し

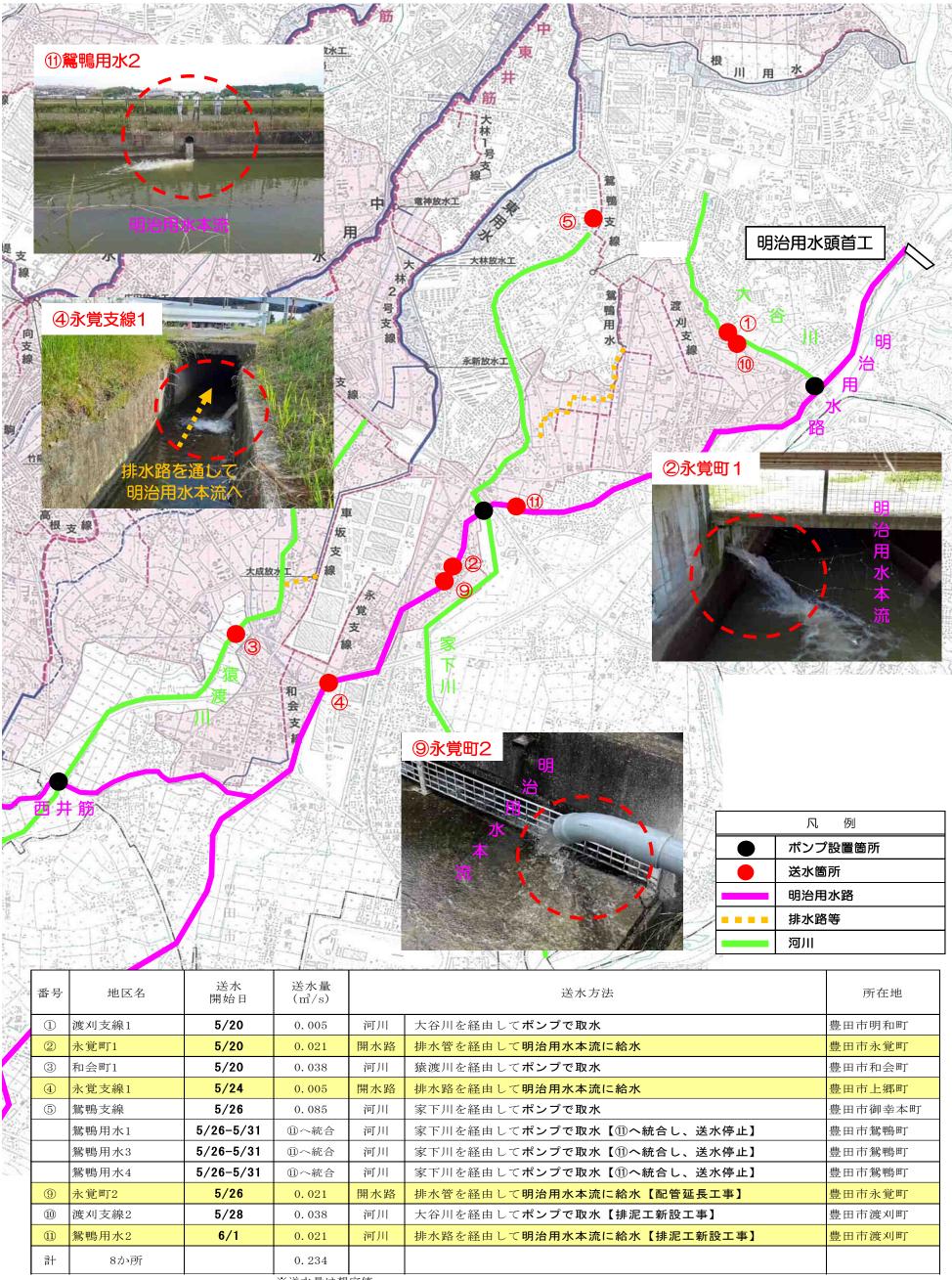
- (1) 緊急対策(取水量確保対策、流入口拡大防止対策)
 - ①取水量確保対策
 - 〇右岸 (ポンプによる取水量確保)
 - 〇左岸(巴川からの取水)
 - ・仮設ポンプ設置に向けた調整・協議
 - ②流入口拡大防止対策
 - ・流入口、水みちの拡大防止のため、減水対策の準備を進めつつ止水対策を検討
- (2) 応急対策(検討中)
- (3)恒久対策(検討中)
- (4)頭首エへの影響確認
 - ・漏水に関して、原因究明及び水みちの特定を行う。
 - ・現在の状況で頭首工に影響があるか早急に確認する。
 - ・10月からの非洪水期に向け対策工法及び監視方法等を検討する。
 - ・施設監視対象を特定し、定期的に目視確認及び測量により調査を継続する。
 - (5) 有識者による検討
 - •6月2日:明治用水頭首工復旧対策検討委員会(第1回)開催

明治用水頭首工復旧対策検討委員会(第1回) 議事に関するメモ

漏水発生のメカニズムと原因の分析、本復旧に係る対策工法の検討のため、

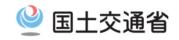
- ○水みち等の位置や範囲を確認することが重要
- 〇出水期でできること、非出水期でできることを分けて、優先順位をつけて、調査と対策を計画すべき
- 〇対策の検討のため、関係機関と連携し、基本的なデータ(上流側水位、 河川流量、漏水量等)の確認・収集が重要
- ○リスク管理のための頭首工の状態監視も重要
- 〇漏水箇所の状態を把握する必要があるので、天候や水位を見ながら計 画的に調査に入れるようにすべき
- 〇水みち等の拡大防止などのため、上流への影響を考慮しながら、止水対 策を徹底することが重要





※送水量は想定値。

明治用水頭首工漏水対応(豊橋河川事務所)[令和4年6月3日]



【利水調整】

- 〇矢作川水利調整協議会臨時委員会を開催 5月18日
- 〇矢作川水利調整協議会第1回幹事会を開催 5月23日

〇矢作川水利調整協議会第6回幹事会を開催 6月3日

【応急対策支援】

- 〇現場監視用カメラ4台設置
- 〇照明車3台を派遣 (2台は夜間の現場監視に使用、1台は待機)
- 〇ポンプ40台が取水中 (5月28日に8台設置、5月29日に8台設置)

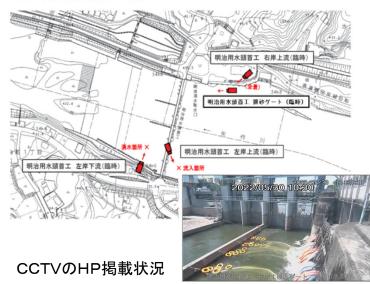
【その他】

- ○東海農政局と愛知県庁へ5月17日から、リエゾン 延べ36名を派遣(6月3日現在)
- ○国土技術政策総合研究所及び土木研究所による 技術的助言を実施(5月19日現地視察)
- 〇豊橋河川事務所から現地対応の職員を5月18日 から派遣。

明治用水頭首工 臨時カメラ設置箇所

◎ 国土交通省





https://www.cbr.mlit.go.jp/toyohashi/oshirase/rinjicamera.pdf



ポンプ設置状況(5月29日)